

アンケート結果概要

～特に支笏湖・定山溪地域のあるべき姿・将来目標に関して～

1. 観光客（支笏湖・定山溪地区限定）

(1) 来訪目的

- ・支笏湖では、景観鑑賞（43%）、自然観察（41%）、温泉（21%）、ドライブ・ツーリング（21%）、キャンプ（14%）が上位5位を占めた。なお、複数回答者の割合は44%。
 - ・定山溪では、温泉（48%）、景観鑑賞（45%）、自然観察（21%）、ドライブ・ツーリング（21%）、体験観光（14%）が上位5位を占めた。なお、複数回答者の割合は38%。
- ⇒ 各地区の特徴（景観、温泉など）を活かした管理が重要であることを示唆。

(2) 自然、景観について

- ・支笏湖（満足83%、普通14%、不満2%）、定山溪（満足52%、普通48%、不満0%）とも過半数が満足と回答。
 - ・自由記載では、魅力を感じた点として17名が自然の美しさ（うち具体的記述は支笏湖に関するもの5名、樽前山に関するもの1名）を挙げた。
 - ・一方で、自然と旅館・土産物屋等の景観が合っていないという意見も1名よりあった。
- ⇒ 今後も利用者の満足度の高い、美しい自然・景観を維持していくことが重要。

(3) 施設、サービスについて

- ・支笏湖（満足48%、普通50%、不満3%）、定山溪（満足42%、普通58%、不満0%）ともに半数弱が満足と回答、残り半数強が普通と回答。
 - ・自由記載では、充実していたものとしてトイレ（1名）、展示説明（1名）、散策路（1名）が挙げられた。
 - ・一方、不足していたもの・改善が必要なものとしては、駐車場の料金徴収（4名）、展望地からの眺望確保（2名）、苔の洞門の立ち入り規制（2名）、トイレ（2名）、樽前山の立ち入り規制（1名）、乳幼児施設の充実（1名）、飲食施設の充実化（1名）、公園内で買った缶飲料の缶の持ち帰り（1名）等が挙げられた。
- ⇒ 全般的に利用者の満足度は低いものの、意見があった施設、サービスに関しては改善のための検討を行っていくことが必要。

(4) 公園をより魅力的にするためのアイデア

- ・施設の追加・改善（12名）： 乳幼児施設（4名）、飲食施設（2名）、看板（1名）及びスポーツ施設（1名）の追加、ゴミの除去（2名）、トイレの清掃（1名）、駐車場の低料金化（1名）
 - ・サービスの追加・改善（6名）： イベントの企画・開催（3名）、宣伝・情報提供（2名）、苔の洞門の開放（1名）
 - ・自然の現状維持（5名）
- ⇒ 自然を維持することはもとより、施設・サービスの追加・改善により公園の魅力の増大が図られることを示唆。

2. パークボランティア等（全地区）

（1）勧めたいサービス

- ・自然観察（27名）、景観鑑賞（9名）、登山（8名）、見学（5名）、ウォータースポーツ（4名）が上位5位を占める。
- ・支笏湖に関する具体的記述は、支笏湖畔での野鳥観察会（1名）、口無沼遊歩道散策（1名）、野鳥の森（1名）、苔の洞門（1名）での自然観察、樽前山麓のトドマツ内のラン観察（1名）、千歳川での散策（2名）、樽前山登山（5名）、支笏湖畔の温泉での休養（1名）等。
- ・定山溪に関する具体的記述は、特になかった。

⇒ 特に支笏湖において、今後も自然観察の場を提供していくべきことを示唆。

（2）自然、景観について

- ・維持していくべき良い点・魅力として、豊かな自然の景観（6名）、美しい湖沼（2名）、生物多様性（1名）、温泉（1名）が挙げられた。
支笏湖・定山溪に関する具体的記述は、野鳥の森について（1名）のみ。
- ・改善すべき点・魅力を損ねているものとして、不適切な維持管理（6名）、プレジャーボートの利用（4名）、登山者マナーの悪さ（1名）等が挙げられた。
支笏湖・定山溪に関する具体的記述は、支笏湖温泉地域の園地及び遊歩道の整備が過度とのもの（1名）のみ。
- ・この他、自然・景観に関し、自然の維持・保全（8名）、管理・監視体制の強化（3名）等が重要・必要という意見があった。支笏湖・定山溪に限定される具体的記述は、特になかった。

⇒ 魅力となっている自然景観を損ねないよう適正な管理が求められている。

（3）施設・サービスについて

- ・充実している点として、博物展示施設（2名）、歩道（1名）、展望施設（1名）、温泉施設（3名）、イベントの開催（1名）等が挙げられた。支笏湖・定山溪に限定した具体的記述は、特になかった。
- ・不足している点、充実が求められるものとしては、ハード面では歩道（5名）標識・看板（3名）、トイレ（2名）、博物展示施設（1名）、休憩所（1名）等について、ソフト面では、管理体制の強化（2名）、啓発（2名）、イベント開催（2名）、情報発信（1名）等についての意見があった。支笏湖・定山溪に限定した具体的記述は、特になかった。
- ・この他、施設は充実しているが、利用方法が複雑（2名）、雨の日のアクティビティに欠ける（1名）、等の意見があった。

⇒ 歩道、標識など、自然観察を支える施設整備についての意見が目立つ。

（4）公園をより魅力的にするためのアイディア

- ・施設の追加・改善（10名）： 遊覧船等（2名）、歩道（2名）、自転車道（1名）、キャンプ場（1名）、博物展示施設（1名）、トイレ（1名）、宿泊施設（1名）、駐車場（1名）等
- ・サービスの追加・改善（7名）： 啓発（5名）、イベントの企画・開催（2名）
- ・管理体制の改善・強化（4名）： 人員の補強（3名）、プレジャーボートの規制（1名）
- ・自然の保全（2名）

- ・この他、海と湖、森を融合した観光の振興（1名）、湖畔を保全地区とレジャー地区とに区分けすべき（1名）との意見があった。

⇒ 啓発や人員の補強についての意見が比較的多い。

3. 関係行政機関（全地区）

（1）勧めたいサービス

- ・自然観察（12名）、登山（10名）、景観鑑賞（8名）、温泉での休養（6名）、キャンプ（2名）、ウォータースポーツ（2名）が上位5位を占めた。
- ・支笏湖に関する具体的記述は、野鳥の森での自然観察（1名）、恵庭岳、樽前山及び風不死岳の登山（1名）、支笏湖畔の温泉での休養（1名）、美笛、モラップ及びオコタンでのキャンプ（1名）、支笏湖でのウォータースポーツ（1名）、支笏湖畔から樽前山登山口までの道道のドライブ（1名）の6つ。
- ・定山溪地域に関する具体的記述は、無意根山及び札幌岳の登山（1名）、豊平峡ダムからの景観鑑賞（1名）、定山溪温泉での休養（1名）、定山溪温泉街の散策（1名）の4つ。

⇒ バラエティに富んだサービスの提供の可能性、希望を示唆。

（2）自然、景観について

- ・維持していくべき良い点・魅力として、豊かな自然の景観（6名）、火山活動により作り出された景観・火山現象（4名）、美しい湖沼（4名）が挙げられた。
支笏湖・定山溪に関する具体的記述は、支笏湖の美しさ（2名）、定山溪溪流の景観（1名）の2つ。
- ・改善すべき点・魅力を損ねているものとして、植物の盗掘等の違反行為（4名）、ゴミのポイ捨てなどのマナーの悪さ（3名）、登山マナーの悪さ（2名）、プレジャーボートの利用（2名）、温泉街の景観（2名）が挙げられた。
支笏湖・定山溪に限定した具体的記述は、特になかった。
- ・この他、自然、景観に関し、自然の維持・保全（5名）、管理・監視体制の強化（5名）、登山者のマナー啓発（2名）等が重要・必要という意見があった。支笏湖・定山溪に関する具体的記述は、支笏湖の美しさの維持（1名）の一つのみ。

⇒ 利用者のマナーの悪さとその対策に関する記載が目立つ。

（3）施設・サービスについて

- ・充実している点として、博物展示施設（2名）、キャンプ場（1名）、美化清掃（1名）が挙げられた。
支笏湖・定山溪に関する具体的記述は、支笏湖VCの充実（1名）、支笏湖周辺の美化清掃（1名）の2つ。
- ・不足している点、充実が求められるものとしては、ハード面では標識・看板（8名）、博物展示施設（4名）、歩道（4名）、園地（2名）、トイレ（1名）、休憩所（1名）、野営場（1名）、駐車場（1名）、避難小屋（1名）等について、ソフト面では啓発（3名）、情報発信（3名）についての意見があった。
支笏湖・定山溪に関する具体的記述は、定山溪地区の博物展示施設（1名）、ポロピナイ園地の整備（1名）、支笏湖温泉駐車場の無料化（1名）、支笏湖地域内の移動手手段の充実化（1名）の3つ。

- ・この他、必要最低限の施設整備を維持すべき（1名）、この地ならではのサービスのものがないので見直しや充実化をすべき（1名）、施設やサービスについて一部自然にそぐわない実態もある（1名）、等の意見があった。

⇒ 標識をはじめとして、多種類の施設整備の希望がある。

（４）管理計画について

① 計画全体について

- ・地域の特徴を活かした、地域と密着した適正な保護と利用の在り方を定めてほしい。
- ・社会情勢の変化等を十分踏まえた計画の策定（改定）を望む。
- ・洞爺湖サミットの開催地として注目されており、次世代にすばらしい景観を遺せるような管理計画としたい。
- ・国立公園内の責任分担の明確化を図るべき。
- ・今後は教育や啓蒙活動が重要。

② 自然、景観について

- ・ウチダザリガニ、アメリカオニアザミなど外来生物の駆除の明確化及び対策が必要。
- ・景観について、もっと規制をしても良いのではないか。特に電線については、各道路管理者と連携し、電線管理者己の負担で電線類の地中化を義務づけるなどの強い規制があっても良いと考える。

③ 施設、サービスについて。

- ・国民のニーズに即した公園内の整備をされたい。
- ・北海道洞爺湖サミットの開催に併せて整備・拡充された施設を含む公園区域内の施設については、管理主体が適正な維持管理をすることとする旨の施設整備に関する一文を明記願いたい。
- ・集団施設地区の地域事情に合った取扱いの運用が必要。

④ 支笏湖に限定されるものについて

- ・ホロホロ山近傍の徳舜瞥山(国立公園エリア外)山頂には外来種であるフランスギクが繁茂しており、徳舜瞥～ホロホロを往復する日帰り登山客による外来種の持ち込み・在来種の駆逐が懸念される。早めに何らかの手を打つべき。

⑤ 定山溪に限定されるものについて

- ・定山溪地区の植樹と樹木管理、景観に工夫をお願いしたい。